関修委の現地研修

吉野の歴史を学ぶ

京都　関係者と懇談会も

【関東支局】関東地区公立中学校修学旅行委員会（永山美知雄会長）の本年度現地研修会は十一月三十日から二泊三日、奈良と京都方面で行われた。参加は中学校長をはじめ修学旅行委員会の役員など三十二名。

第一日は奈良の当麻寺、壺阪寺を見学後、吉野で宿泊した。同夜は映画「吉野」を鑑賞、増田豊朗吉野山観光協会長が歓迎のことばを述べた。

翌一日は吉野町観光課桐井雅行氏の解説で蔵王堂、吉水神社、如意輪堂を拝観したあと京都へ入り法華寺、秋篠寺をめぐった。京都の宿舎では京都市文化観光局の荒川誠司氏をはじめ旅館、バス会社などの代表と修学旅行の受け入れについて懇談会を開いた。

二日は高山寺、神護寺、嵐山をまわって午後五時すぎ東京で散会した。

参加者は次の通り（順不同、敬称略、カッコ内は中学校名）

【埼玉】清水潔（大東）沢田克郎（高麗川）藤縄惇一郎（鶴ケ島）大塚慎男（大砂土）福島蓊（上尾西）高橋尹敏（八幡木）安孫子満男（里）平井輝夫（越生）田中義之（芳野）

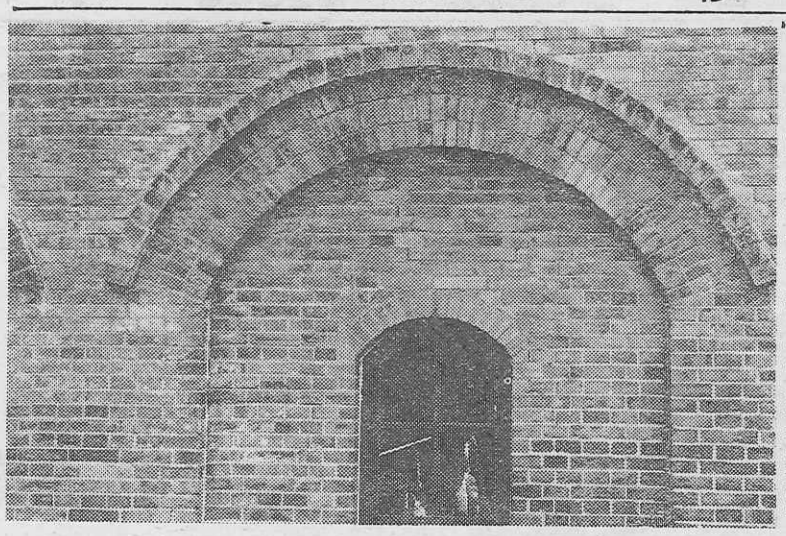
【群馬】金子岩雄（白沢）千吉良三郎（月夜野一）

【栃木】菅谷重夫（貞岡）高橋達（明治）大木好文（境）

【茨城】鈴木敏夫（飯富）佐々木光雄（秋山）鷲孝行（磯原）宮田乃武衛（華川）磯勝広（水沼）佐川敏幸（常北）江原憲（七重）海老沢勝男（水戸三）

【千葉】酒井宝祐（松戸三）酒井英作（昭栄）尾山裕（桑ケ沢）文入栄（牧野原）張替利男（酒井根）三好一男（土）川上泰男（印旛）

【全修協】小泉松雄（研究部長）早川泰雄（広報部長）金谷幸子（経理部長）



←本年度夏季研修旅行写真コンクール特選作品・北海道一周B「静けさ」佐々木智夫氏（福井県）

旅館の接遇など
――業界と一問一答

京都市の修学旅行受け入れについての一問一答は次の通り。

――公共料金の値上げに伴ない父母負担は年ごとに重くなっている。京都市内の社寺の拝観料も改訂されているが、なかには団体扱いが五割引きや三割引きなどいろいろある。市では割引率を一定にする考えはないか。

市側　社寺は宗教法人で、その窓口は京都府である。各社寺それぞれの事情があり、文化財の管理問題などもかかえている。市として行政指導ができぬのが実情だ。しかし市の文化財課と協力して打開していきたい。

――京都は修学旅行生が多いためか接遇は雑だといわれる。また食事も悪いというが。

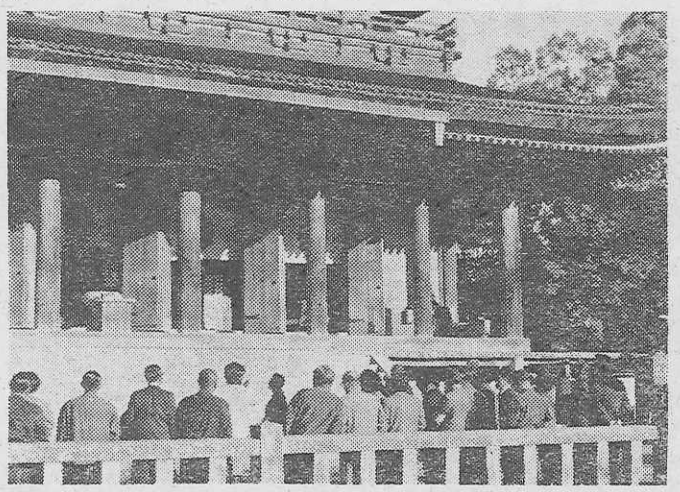
旅館側　決してそのようなことはない。食事については各観光地の献立はもちろん。組合でも講習会を開いて検討を重ねている。

――バス・ガイドの現況はどうか。

バス会社側　ガイドの確保は好転しつつある。修学旅行の説明についてはとくに研究をつづけている。京都駅八条口は地下鉄工事のためご迷惑をおかけしている。多いときには七、八十台のバスが横づけとなるためバス協会はガードマンを配置し、安全確保のため全力をあげている。

――旅館で器物破損の事故がおきたとき、直接生徒に賠償請求があった。この場合は、学校の責任者へ申し出てほしい。

旅館側　そのようなときは旅行業者を間に立ててもらいたい。旅館賠償保険制度もあり、サインひとつで相当額が出る。帰校後だと処理が困るので、発生したら直ちに報告し、その場で解決していただきたい。



関修委の現地研修（吉野・蔵王堂で）

会長に末吉義一氏

あおぞら号近畿運営協

【関西支局】大阪と伊勢を近鉄修学旅行の専用電車で結ぶ「あおぞら号」の近畿地区運営協議会は十一月十五日午前十時から全修協大阪事務所に各役員参集して開催。瀬尾武敏会長、全修協山本理事長挨拶のあと役員改選を行ない会長に末吉義一氏（大阪市立古市小学校長）を選出、瀬尾武敏会長は特別委員に就任した。

五十五年度のあおぞら号乗車申し込み方法の原案を検討のうえ承認、直ちに各府県の割当表作成に着手することになった。

なお瀬尾前会長は対し山本理事長から長年の功労に感謝の記念品が贈呈された。

本年度役員は次の通り。（順不同・敬称略）

▽会長＝末吉義一（大阪市立古市小）

▽特別委員＝瀬尾武敏（前大阪市立堀江小）

▽常任委員＝芥子芳雄（大阪市立集英小）中谷富士雄（奈良市立佐保小）谷川光次（神戸市立東灘小）西岡権治郎（全修協大阪支部長）大谷明（近鉄鉄道総局上本町営業局次長）

▽委員＝高橋計次（和泉市立国府小）森本伊三郎（堺市立浜寺小）加賀嘉行（大阪市立大宝小）山野正治（大阪市立曽根崎小）百地保次郎（奈良県宇陀郡榛原町立榛原小）古川利文（生駒市立真弓小）柳沢俊雄（奈良県磯城郡三宅町立三宅小）沼田勤（神戸市立神戸小）塩飽徹（尼崎市立摂陽小）伊藤薫（近鉄鉄道総局業務局営業企画部長）林弘（近鉄鉄道総局上本町営業局運輸部営業課長）

▽委員・監査＝広瀬文男（天理市前栽小）矢本隆雄（西宮市立津門小）

▽委員・会計＝山田喜和（大阪市立苗代小）

▽事務主幹＝加藤正日子（近鉄鉄道総局上本町営業局運輸部営業課長）曽田震五（全修協大阪事務所長）

修旅委組織が急務

国鉄　中沢洋也氏の質疑応答

三地区修旅連絡協議会で行われた国鉄・中沢洋也との質疑応答は次の通り。

近畿代表　昭和三十八年五月、修学旅行専用列車「きぼう号」「ひのでの号」に各四両増結に要する費用一億六百八十万円を全修協の協力で設置されたが、それは現在どうなっているか。

答　本件については国鉄利用債で行われたもので、すでに償還されている。

関東代表　来年度から関東地区では復路がこだま定期列車の分割輸送となったが、これを従来どおりに戻してほしい。学級数の多い学校では非常に困惑している。

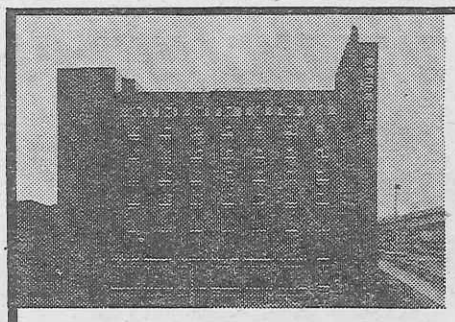
答　こだま号効率化のため国鉄の方針にご協力願いたい。輸送人員の多いばあいは所管の鉄道管理局とご相談していただきたい。

東海代表　国鉄労組のストは非常に迷惑だ。修学旅行専用列車は除外されているようだが、その対策はどうか。

答　修学旅行は専用列車よりも臨時や季節あるいは定期列車利用のほうが遥かに多く、ストが行われるとその影響は非常に大きい。これは当局と労組側との交渉いかんにかかっているため、私の一存ではどうにもならない。ただその処置については研究を重ねている。

九州代表　関西へは新幹線やバスを利用している学校が多い。列車は希望どおり取れない。連合体の基準はどうか。

答　県単位に修学旅行委員会を設け、一日千三百名ぐらいを一週間以上、計画的にピストン輸送ができれば考慮されよう。計画輸送には先ず学校側の組織化が必要である。この場合特急料金は中学生五割引き、高校生三割引きが適用される。



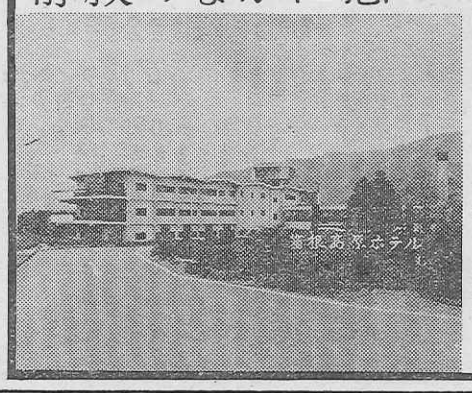
東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL（03）585－1046（代表）

東京　コマ旅行会館

眼下に芦の湖、ひろがる湖尻高原。
静寂のなかに憩いのひととき―。



〈修学旅行の専用旅館〉
〒250-05 神奈川県箱根町湖尻高原
箱根高原ホテル
電話0460－4－8595（代表）

財団法人　全国修学旅行研究協会編
心にのこる修学旅行
■財・全修協創立20周年記念出版
児童・生徒の目がとらえた修学旅行と先生の研究論文

本書は全国の小中高校生の作文と、現場先生の調査資料・研究論文を収録し、修学旅行の立案計画から現地での実際体験、事後の反省・評価の実態と改善点をしめた。こどもたちは何を得、何を求めているか。先生たちは現状をどう認識し、将来をどのように模索しているか。これからの新しい修学旅行を開拓しなければならない関係者にとって本書はまさに啓蒙の声である。

作文小学生28編、中学生48編、高校生9編と研究論文16編のほか、文部省初中局教科調査官・堀久氏の「これからの修学旅行」と全国都道府県修学旅行実施基準を掲載。

推せんのことば

■谷合　良治氏（全日中会長・東京都青梅市立一中校長）修学旅行は学生時代の夢であり、華である。このたび「心にのこる修学旅行」の論文・作文集が企画・作成されたことは誠に喜ばしい。人生を通じて最も印象に残る思い出のひとこまとして大切にしてほしい。

■高橋幸三郎氏（前全国特別活動研究会長・前東京都千代田区立麹町中学校長）修学旅行は重要な教育的価値をもつ反面、さまざまな問題点を抱えている。このたび全修協が「心にのこる修学旅行」を編集されたことは、まことに敬服にたえない。修学旅行が児童生徒のすばらしい一生の思い出となるよう、切に願うものである。

■森　武夫氏（前東京都立両国高等学校長）わたくしはこの本を読んで、深い感銘をうけた。子どもの目でとらえた修学旅行のありのままの姿と、これからのありかたを示唆す論文は、教師・児童生徒が修学旅行を考える上で非常に参考になる。広く全国の先生方、児童・生徒の皆さんに一読をすすめる。（前全国高校長会長）

A5判272ページ・上製本・本文2段組・写真と図版多数
頒価　1,400円（送料200円）
（2冊以上の送料は約2割増）
限定出版のため書店では扱いません。右記の発行所か全修協へお申込みください。

発行所　株式会社　教材研究所
〒601　京都市南区西九条鳥居口町5
電話075―681―1591（代表）
振替京都2539

森林型のサファリ

静岡で来夏開園の運び

富士山麗の静岡県裾野市に首都圏ではじめてのサファリ「富士自然動物公園」が誕生する。小泉アフリカ・ライオン・サファリ株式会社（小泉和久社長）が現在造成中で、来夏には開園の運びとなるが、あくまでも自然を大切にした森林型のサファリ。総面積七四〇・九七〇平方㍍の敷地内に獣るい三十二種、鳥るい三十二種をはじめ資料室、ペット・ワールド、野外劇場、子ども動物の庭なども設ける。九州アフリカン・サファリと同様、大型の動物を放し飼いにし、園内を自動車で観察できる仕組み。入園料、営業時間などは近く決定する。

古稀迎える 樋口清之氏

大和文化会でお祝い

大和文化会では常任講師の国学院大学教授・文学博士樋口清之氏（写真）が満七十歳を迎えるにあたり、会員の総意で記念品料を贈呈することになった。一口千円でしめきりは来年一月十日。一月の同会例会で贈呈する。

同氏は明治四十二年一月一日生まれ。大和文化会は昭和十五年に発足した通俗地理歴史会を前身とし、昭和二十二年に大和文化会と改称、現在にいたっている。樋口氏は昭和十七年いらい常任講師とし三十六年間にわたって月例会や現地指導に当っている。

ガイドブック作る

石川県観光連盟で

【金沢】北陸の中心・石川県は美しい自然景観、伝統工芸、史跡文化財など多くの観光資源に恵まれ、修学旅行にも魅力的な好適地であるところから石川県観光連盟では学校用のガイド・ブックを作成中で近く発行の運びとなる。

吉野山ビジターセンター

10月7日に開館

【奈良】吉野熊野国立公園の吉野山蔵王堂前に環境庁、奈良県、吉野町が一億三千万円をかけて建設をすすめていた吉野山ビジターセンターが完成、十月七日開館式を挙行した。

本年度夏季研修旅行・奥東北コース「太宰治の生家・斜陽館」金谷全修協経理部長うつす。

研修旅行の作品

南朝の悲史つづる

＝吉野・十津川・南紀＝

井上西三

西暦六百七十二年、壬申の乱の起りし吉野山
深き緑は
夏の陽光（ひかり）に照り映えて
一きわ高き蔵王堂
金峰山寺の本堂は
木造にして東大寺
大仏殿に次ぐ大建築
元弘の変に挙兵し敗れたる
大塔宮護良親王
最後の酒宴はられしも
村上彦四郎義光の
忠死したるもこの寺なり

○

「花にねてよしや吉野の吉水の
枕の下に石走る音」
吉水神社は吉野朝
現在唯一の行宮にて
後醍醐天皇玉座の間
書院造り最古の遺構
義経潜居の間をのこす
豊太閤は本陣を
当社におきて花見せり

延喜年間（九〇一―九二三）草創の
如意輪寺こそ小楠公
辞世の歌に知られたり
「かえらじとかねておもへば梓
弓なき数に入る名をそとどむる」
裏の山には長くも
北闕の天を望みて葬られし
後醍醐天皇塔尾陵あり

○

五条より南下新宮へ
国道一六八号線は
東北旅行の帰り道
六十里越えにもさも似たり
西吉野村堀家には
延元元年（一三三六）十二月
吉野ご潜幸のその前に
数日間を過ごされし
後醍醐天皇のお居間あり
藁葺門の正面には
「賀名生皇居」と記したる
吉村寅太郎の
扁額を見る

この家の先代堀中将は
第一師団の長たりしが
二・二六事件の責負うて
自ら命を縮めたり

○

大塔・十津川両村を
貫き流る十津川は
深き溪谷さざみつつ
猿谷・風屋・二津野と
同じようなる貯水池を
北より順次たたえたり
十津川村の面積は
琵琶湖と同じ程にして
わが国稀有の大村なり（つづく）

＝三島市南田町九番二号

高松塚周辺を整備

【奈良】国営飛鳥歴史公園の整備計画は総工費五十八億二千六百万円で四十六年度から行われているが、高松塚周辺地区については本年度中に着手し五十七年の春で終了するという。なお丘陵部には展望広場などもつくられる。

友好訪華団帰る

全修協主催による第四次本年度第二回の日本学校長・友好訪華は全修協滋賀県支部長の駒井徳左衛門氏を団長に十一月二十四日から十二月六日までの十三日間、学校長二十二名によって実施された。

ルネサンス発祥の地 フローレンス ＜中＞

昔の少年使節も感嘆

西欧22日の旅から

秋元良治

それにしても思いおこすのは豊臣秀吉時代、九州の僻遠の地で生れ育った四人の日本人少年伊東マンショ（宮崎）、千々石ミゲル（長崎）、原マルチノ（長崎）、中浦ジュリアン（長崎）らのいわゆる「天正遣欧少年使節」が、このフローレンスに第一歩をふみしめたのは、いまから四百年ほどむかしの一五八五年三月七日である。いうまでもなく教皇グレゴリ十三世に謁見するためローマへの旅の途中のことであり、斜塔で名高いピサから当地へ来、フローレンス市民の熱狂的な歓迎をうけ、ベェッキオ宮殿に一週間ほど滞在している。この時点は、使節団が宣教師ベアリニャリーと共に、長崎の港を出帆してから満三年の歳月が経過しておったときである。

なお、使節団一行のうち、誰れが書きとどめたか詳らかではないが「使節行状記」や「対話録」のなかには、フローレンスでの見聞がかなり詳しく述べられている。一、二例をあげると、宿泊したベッキオ宮殿の大広間に関しては「…今まで見たうちで最も美しい会議室」と絶賛しているし、宮殿前の広場のミケランジェロの「ダビデ」、パンディネリの「ヘラクレスとカクス」の彫像や、街中の建物などのことについても詳細に描写しており、そして結論として「…立派で珍しいものをすべて見た…」と結んでいる。

しかし、古今東西を通じて、どの「街」にも表と裏、明と暗とがあるものだ。

日本からの天正遣欧使節団がフローレンスの「立派で珍しいすべて」を見たところにこの土地を訪れたフランスのモラリストで「随想録」の著者・モンテーニュは、遊女たちが住む特殊区域にわざわざ足をはこんだ。そして、ローマやベニスの遊女と比較するほどの好奇心を示して、フローレンスの街の裏と暗とを探訪している。

ともあれ、いまから四百年前にこの地を訪れた日本の少年たちが、感嘆しながら見上げた塔を私も見上げ、散策した広場や道路を私も散策し、美しいなあと讃美のため息をついた彫像に私も同様のため息をはくのだが、いささか感無量な思いにかられた。そして「すぐれた芸術品は永遠である」という語句の真の意義を肌から感じとった心境にもなった。

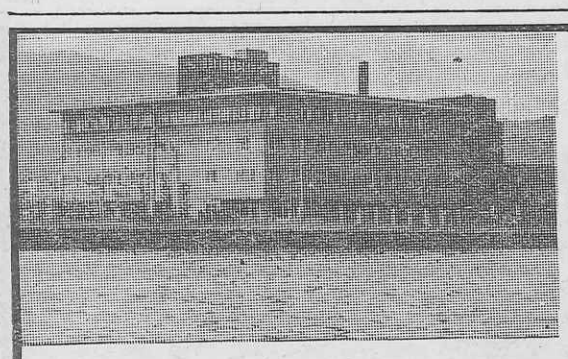
〝花の街〟フローレンスの全景

ところで、私の不勉強さをさらけだすことになるのではずかしいのだが……実は、私はこの由緒の古い優雅にして文化の香りの高いフローレンスに住む市民たちは、古都特有のおっとりとして平和を愛する、いわばおとなしく、かつもの静かな気質をもっているのだとばかり早合点していた。

ところが、スポーツなどの勝負ごとには熱狂し、あげくの果てには、取っくみあいのケンカも辞さないという血の気の多いいわば江戸っ子と似ている点があるらしいのだ。（つづく）

財団法人・青森県教育厚生会専務理事、全修協中央研修部幹事。

【本稿は陸奥日報社の諒解を得て同紙から転載】

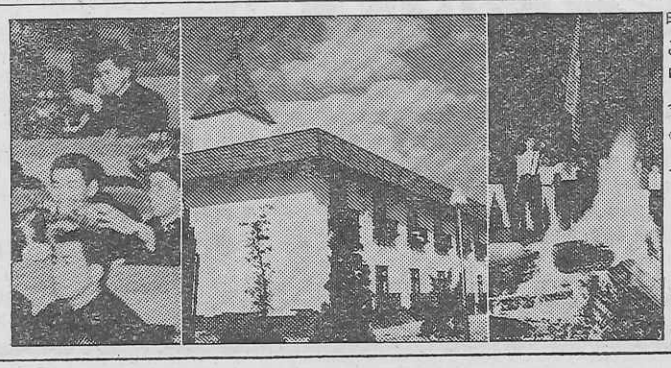


いらっしゃいませ
びわ湖国定公園
近江路の旅へ
収容　600名様
浴場　150名様
設備　全館冷暖房
防災　諸設備完備
駐車場　バス20台
政府登録
国際観光旅館
びわ湖ツーリスト・ホテル
大津市におの浜3丁目2－25　電話　大津(0775)24－2321

別府あじむ高原
アフリカンサファリ
AFRICAN SAFARI
〒872 大分県宇佐郡安心院町　TEL(09784)8－2331(代)
東京事務所　文京区湯島4－6－11　TEL(03) 816－4843
●営業時間　午前9時～午後5時〈3／16～11／15〉
〈冬期間〉　午前9時30分～午後4時〈11／16～3／15〉
●修学旅行料金　高校生900円、中学生600円、小学生500円
タンザニア・マハリマウンテン国立公園姉妹パーク

訪れるたびごとに野性のドラマが。
動物に学ぼう。動物は生きた教材。
●広さ115万㎡　●飼育動物頭数1,300頭羽

チロル風のホテルは仲良し8人が一緒です。
集団生活の安全管理と宿泊の生徒さんの自主管理の両面から入念に設計された《スズカビレッジ》
●全館冷暖房完備
●防火優秀ホテルとして消防庁長官賞受賞
2人で1台実物のエンジンを分解・組立てる
250名収容のテクニカルホールの生きた科学教育。
空へ、水へ、緑の中へ…自分でハンドルを握る〝ゆうえんち〟。
国際レーシングコースを走るレーサー気分も……
そして陽の落ちた広場でファイアーストームを囲んで
校歌を歌うひとときーーー
チロル風ビレッジの一夜、翌朝伊勢湾から昇る朝日も
忘れがたいもの、どれを取っても
学生生活を刻んだキラリと光るひとコマです。



昨年一年間で11万人もの学生さんが
この思い出深い修学旅行を体験しています
「人と科学と自然の接点」
今年の修学旅行こそスズカを加えた
《新近畿ルート》をご検討ください。
スズカから京・奈良・伊勢・志摩へも2時間の距離
未来と過去を結ぶ理想の修学旅行コースです。
陽気なビッグ・レジャーランド
鈴鹿サーキット　三重県鈴鹿市稲生町
電話＝0593〈78〉1111
株式会社ホプタランド
本社：東京都中央区八重洲2-6-20 ☎03〈274〉5821
大阪営業所：大阪市北区芝田町2-1-1 ☎06〈372〉1526